

保護者・地域の皆様へ ―子どもたちの健やかな成長を共に支え合うために―

日頃より、本県の教育活動に対し多大なるご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。福島県教育委員会では、このたび「保護者や地域からの学校への要望等対応ハンドブック ―信頼される関係づくりのために―」を改訂いたしました。このハンドブックをホームページで公開するにあたり、保護者や地域の皆様へ私たちの思いをお伝えします。

1. 皆様と教職員は、互いに子どもたちの未来を創る「大切なパートナー」です

保護者や地域の皆様と教職員は、子どもたちの健やかな成長を目指すかけがえのないパートナーです。皆様から学校に寄せられる様々な要望や相談は、子どもたちの成長を支え、より良い教育環境を共に創り上げるための大切な「期待の表れ」と捉えています。皆様の声に真摯に耳を傾け、誠実に対話を重ねることで、学校運営の礎を築き、「共通のゴール」への第一歩になると考えています。

2. 改訂の目的は「子どもたちのための教育環境」を守ることにあります

今回の改訂では、学校が負うべき「法的根拠に基づく責任」の範囲を明確にするとともに、組織全体で対応する体制（チーム学校）を強化しました。これは、一部の社会通念を逸脱した不当な要求等に対して毅然とした境界線（ルール）を設けることで、教職員が心身の健康を保ち、本来の業務である「子どもたち一人一人と向き合う時間」をしっかりと確保することを目的としています。教職員の安全と健康が守られてこそ、すべての子どもたちへの質の高い教育が実現できると考えております。

3. 「信頼される関係づくり」に向けて

学校と家庭・地域が、互いの役割を尊重し、信頼し合える関係を築くことは、子どもたちが安心して学び、成長するために不可欠です。私たちは、皆様からのご意見を学校改善の貴重なチャンスと捉え、真摯に受け止めてまいります。一方で、制度や資源の限界からすべての要望にお応えすることが難しい場合もあります。その際も「学校としてできること・できないこと」を丁寧に説明し、建設的な対話を通じて最善の解決策を探ってまいります。

子どもたちの笑顔あふれる未来のために、これからも、学校と保護者・地域の皆様が手を取り合い、共に歩んでいけるよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。